



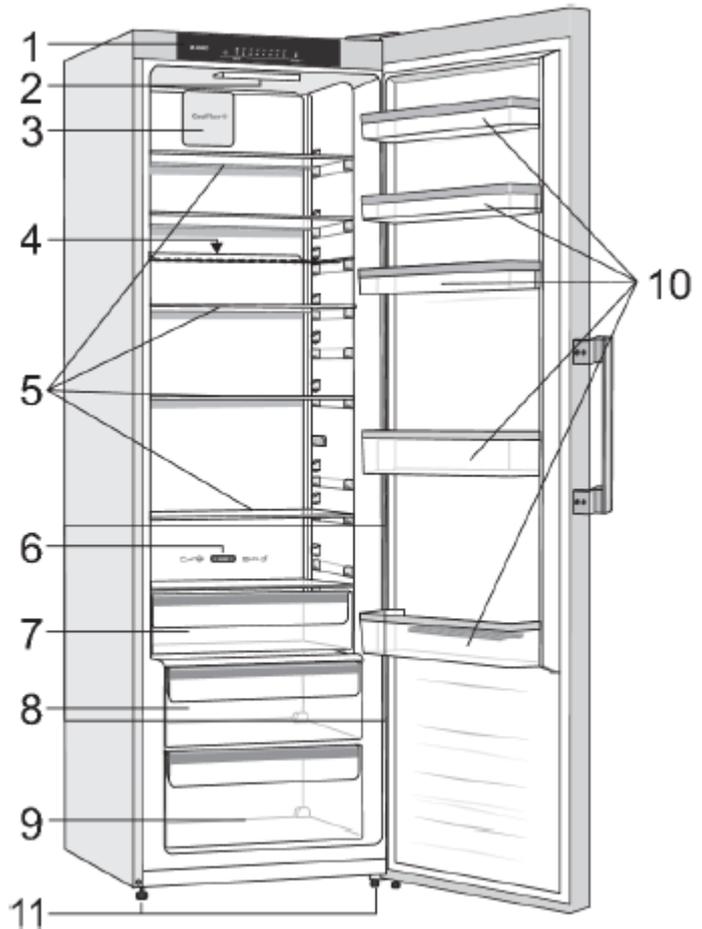
取扱説明書

ASKO 冷蔵庫

R23841

各部の名称

- 1 操作パネル
- 2 庫内灯 (LED)
- 3 クールフロー
- 4 ボトルラック
- 5 ガラス棚
- 6 マルチゾーンケース
- 7 マルチゾーン引出し
- 8 湿度調整付き 野菜・果物ケース
- 9 野菜・果物用引出し
- 10 ドアラック
- 11 調整脚

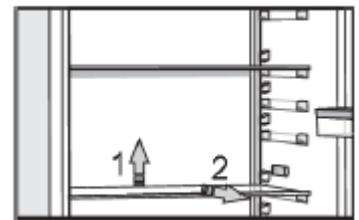


クールフロー

クールフローはファンにより庫内に最適な空気の流れを作り、温度を一定に保つためのシステムです。ファンの周りには食品を置かないようにしてください。空気の流れを妨げると温度が一定になりません。

棚

棚位置を調整するには、棚板の奥をわずかに持ち上げ手前に引くと取り外すことができます。又は棚板を上下移動ができます。腐りやすい食品は温度が低い棚板の奥の方に保管してください。



ボトルラック

モデルによっては、ワイヤー式のボトルラックがついています。ラックは、ボトルが載っていない空の状態のときだけ、引き出すことができます。

引き出す際は、奥をわずかに持ち上げて手前に引いてください。

長すぎるボトルを「いれると、ドアが閉まりません。750ccまでのサイズで、トータルで13kgまでのボトルを置くことができます。

缶飲料も置くことができます。



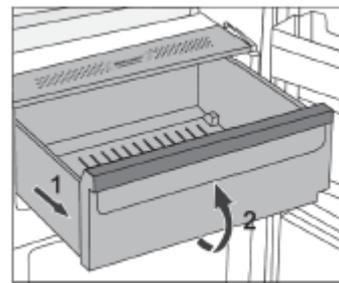
湿度調整付き 野菜・果物ケース

最下段の引き出しには、果物や野菜を保管できます。

この引き出しは、食品の乾燥を防ぐため、湿度の調整ができます。

湿度は自動で供給されます。

ケースを抜き取るためには、いっぱいまで手前に引出し、前部を持ち上げてください。



マルチゾーン 引出し (モデルによる)

マルチゾーン引出しは様々な食品を、長期間保管することができます。

食品の香りや栄養素を保つことができます。

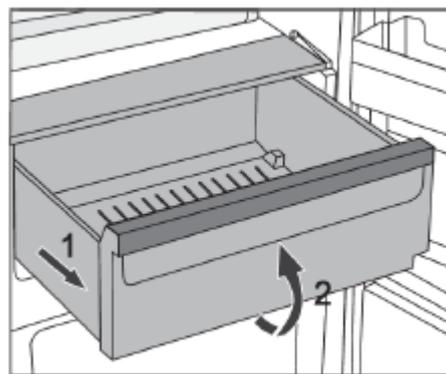
この引出しの温度は、本体の温度設定、周囲温度、ドアの開閉頻度、周囲の食品の量によって左右されます。

引出し内部の温度を0℃近辺に設定したい場合は、本体の設定温度を4℃又は多少下げることをお勧めします。

そのため、温度変化に敏感な食品は引出し内の上部に置いてください。

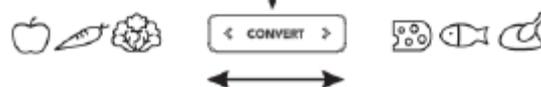
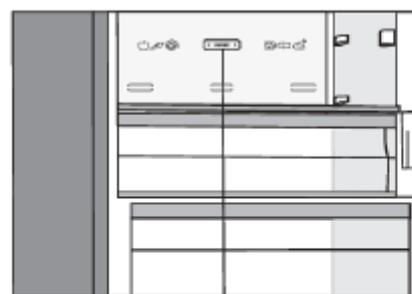
この引出しのドアはきちんと閉めた状態で使ってください。

- ・ 食品を購入する場合は、食品を使用する時期を考え、新鮮な食品を購入してください。
- ・ 保管する場合は、他の食品の臭い移りや、乾燥を防ぐために、封のできるパッケージに入れてきちんと包んでください。
- ・ 保管した食品を調理する場合は、調理する30分～60分前に取り出し、室温に慣らしてください。
- ・ パイナップル、アボガド、バナナ、オリーブなどの食品は、低温に対し敏感なため、マルチゾーンに保管するのはお勧めいたしません。
- ・ 引き出すためには、いっぱいまで手前に引出し、を持ち上げてください。



マルチゾーン引出しに果物、野菜を入れる場合

- ・ マルチゾーン引出しに果物や野菜を入れる場合はノブを調整してください。
- ・ 調整方法：
 - マルチゾーンとして使う場合 : スライダーを右に
 - 果物・野菜ケースとして使う場合 : スライダーを左に



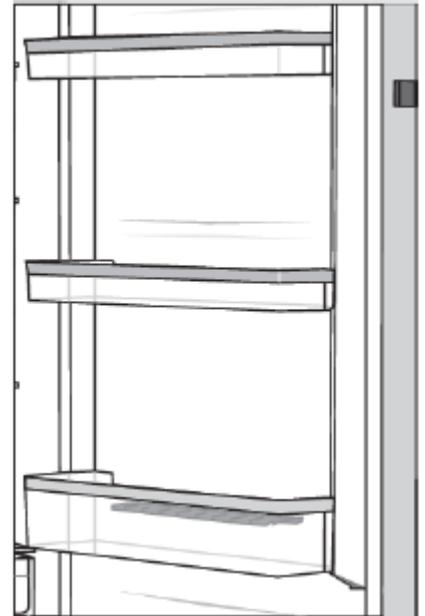


注意 :

コンバート機能がオンになっている場合は、(操作部 ランプD が点灯) スライダーの位置にかかわらず **果物・野菜室** として機能します。たとえ、スライダーが**マルチゾーン**に設定されていても、引出し内部の温度は0℃付近(食品が傷む温度)にはなりません。その為、温度に敏感な食品はより温度の高い場所へ移動してください。

ドアラック

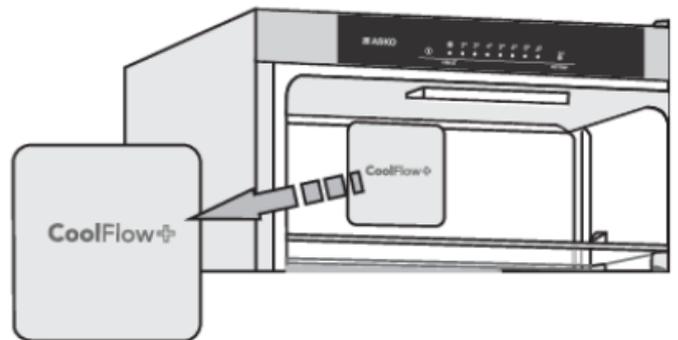
ラックの高さは調整が可能です。
最下部のラックにはボトルを置くことができます。
ラック一段の最大荷重は 5kg です。



クールフロー

クールフローファンシステムは、冷蔵室全体の温度を均一に保つためのシステムです。

このシステムは、食品をどこにおいても庫内の温度を均一に保つためのシステムです。



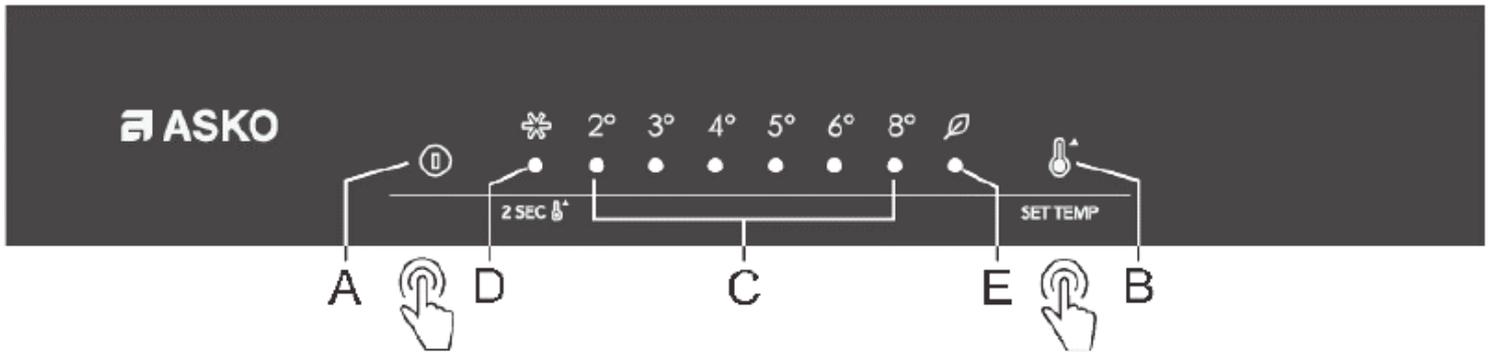
アダプトテック

革新的センサーテクノロジーにより使用者の習慣や行動に合わせます。このシステムは毎日、毎週の機器の使用状態、機器をモニターし、分析し、記録し機器の動作を適応させるためシステムです。

機器がドアを開閉する頻度が高くなったと判断すると食品の温度が上がらない様、庫内温度を下げるように働きます。機器は庫内に大量の食品が入れられたと予想して冷却を強くします。

操作方法

 コントロールパネルの各ボタンは、指の先端で触れてください。



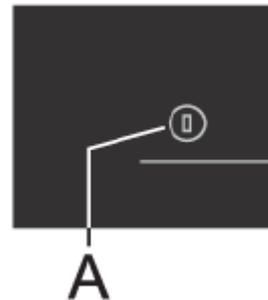
- A : ON/OFF ボタン
- B : 温度設定、機能ボタン
- C : 温度表示 設定した温度表示の下のランプが点灯します。
- D : 急速冷蔵凍機能表示 機能がオンになるとランプ D が点灯します。
- E : エコ機能表示 機能がオンになるとランプ E が点灯します。

庫内温度の調整、または ECO 機能を有効にするには B ボタンを押してください。
庫内温度を設定する場合は、B ボタンを押すたびに 低温側(右から左)へ変化します。
ボタンから指を離して 3 秒待つと設定が有効になります。

急速冷凍機能をオンにするには、数秒間 B ボタンを押してください。
機能がオンになると ランプ D が点灯します。
機能をオフにするには、数秒間 B ボタンを押してください。

機器の電源オンオフ

機器の電源を入れる場合は A ボタンを押してください。
機器の電源を切る場合は A ボタンを 2 秒間以上押してください。
A ボタンを押して電源を切った場合、ディスプレイは消灯、冷却機能はオフになります。機器は待機状態になっています。



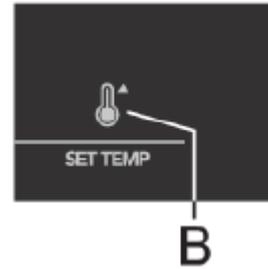
庫内温度設定

出荷時は、庫内温度は 4℃ に設定されています。

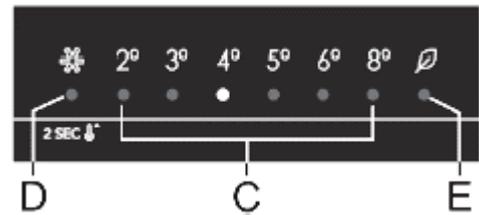
電源を入れて、庫内が設定温度になるまでは、数時間かかります。

庫内温度が下がるまでは、食品を入れないでください。

- ・ **B ボタン**を押して温度を調整してください。
- ・ **B ボタン**を押すたびに 温度は低温側(右から左)へ移動します。



庫内温度は、右図のように摂氏の値で 2℃、3℃、4℃、5℃、6℃、8℃ と表示されます。

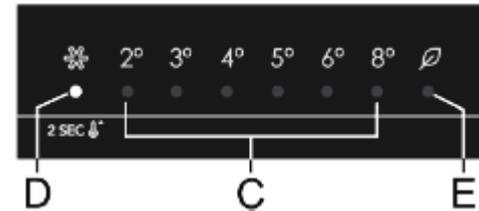


- ・ 庫内温度は食品の質、鮮度を保つため、4℃に設定しておくことをお勧めします。
- ・ 機器が設置してある部屋の室温が 16℃以下の場合には庫内温度を 4℃以下に設定することをお勧めします。

急速冷蔵機能

急速冷蔵機能は、以下の状況で使ってください。

- ・ 初めて電源を入れた場合
- ・ 清掃前
- ・ 多量の食品を入れる 24 時間前



機能をオンにするには : **ランプ D** が点灯するまで **B ボタン**を押してください。



この機能をオンにすると、冷却機能が最大で冷却を行います。
そのため、この機能がオンの間は動作音が大きくなります。

機能をオフにするには : **ランプ D** が消灯するまで **B ボタン**を押してください。

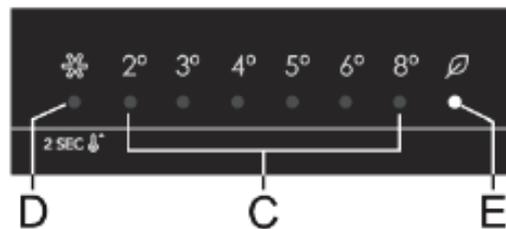
又は、機能をオンにしてから 2 日間経過すると自動でオフになり、設定した庫内温度を保持します。

- ・ この機能がオンになっている時に停電、及び電源が供給されなくなった場合、電源が復旧すると、停電前の状態(急速冷凍機能オン)に戻ります。

ECO 機能

機能をオンにするには : ランプ E 点灯するまで B ボタンを
数回押してください。

機能をオフにするには : お好みの温度設定になるまで B ボタン
を押してください。

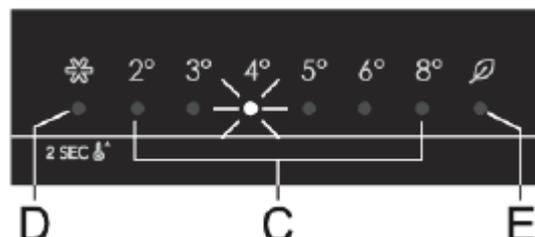


高温アラーム

庫内温度が上昇した場合、アラームが鳴ります。
設定温度下のランプ C が点滅します。

A ボタン を押して電源を入れた際は、24 時間以内は高温
アラームは無効になっています。

24 時間経過しても設定温度に下がらない場合は高温エラーが発生します、

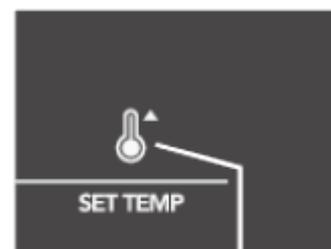


高温アラームを消すには

- ・ アラーム音を消すには B ボタン を押してください。
B ボタンを押さない場合は 1 時間ごとに 15 分間アラームが鳴ります。
- ・ 次に B ボタン を押したときは、B ボタン はアラーム解除ボタンではなく
温度設定ボタンとして動作します。
- ・ 設定温度下のランプ C は庫内温度が設定温度に下がるまで点滅しています。



A



B

ドアアラーム

ドアが 2 分間以上開いていたら、アラーム音が鳴ります。

ドアアラームが解除されなければ、10 分間はアラームが鳴り続けます。

ドアアラームの解除 : ドアを閉めてください



B ボタンを押してアラームを消しても、ドアがまだ開いたままの場合は、4 分後にアラーム音が鳴ります。



警告

果物や野菜は温度に敏感なので、低温になる場所に保管しないでください。

食品の保管

食品を保管するお勧めの位置

棚

- ・ 上段 : 缶に入った、パン、ワイン、パスタ
- ・ 中段 : 乳製品、既製食品、デザート、ソフトドリンク、ビール、調理済食品
- ・ 下段 : 肉、肉製品、惣菜



傷みやすい食品は、棚の奥や引出しの奥に保存してください。



警告

果物(バナナ、パイナップル、パパイヤなど)、野菜(ズッキーニ、トマト、ナスなど)は温度に敏感なので、低温になる部分に保管しないでください。

ドアラック

- ・ 上段 : 卵、バターチーズなど
- ・ 下段 : 缶飲料、ビン

食品を傷めないためには

食品を傷めないためには以下の点を守ってください。

- ・ ドアを長時間開けたままにしないでください。
- ・ 庫内の食品が直接触れる部分は、常にきれいにしておいてください。
- ・ 生肉や魚の水分が他の食品に付着しない様に注意してください。
- ・ 長時間機器を使わない場合は、庫内を空にして、スイッチをオフ、霜取りを行い、ドア開放の状態でもカビの発生を防いでください。

機器の霜取り

霜取り機能付きの機器

霜取りは自動で行われます。

機器の清掃



警告

清掃をするときは、機器の電源をオフにして、コンセントからプラグを抜いてください。



警告

研磨剤が含まれている洗剤は使用しないでください。



- ・ 通常の庫内の清掃は、ぬるま湯を付けた表面が柔らかい布で清掃してください。必要に応じて中性洗剤を水に溶かして使用してください。
- ・ 最後は柔らかな乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・ 部品は食洗機で洗わないでください。
- ・ 機器背面のコンプレッサーの隣についているコンデンサー部はブラシなどを使って清掃をしてください。

故障かなと思ったら

機器が正常に動作していないと思ったら下記の表を読んで機器を確認してください。

問題点	対応
コンセントにプラグは接続したが機器が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセントの電圧をチェックしてください。(電気工事業者に依頼してください) また、操作パネルで電源がオンになっているか確認してください。
冷却動作が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の周囲温度が高い ・ドアを頻繁に開閉している、または長時間開けている。 ・ドアが正しく閉まっていない。 ・庫内に一度に多量の食品を入れた。
庫内の壁に氷結	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアを頻繁に開閉している、または長時間開けている。 ・設置場所の温度が高い。 ・食品や食品を入れたケースが背面の壁に触れている。 ・ドアのパッキンが痛んでいる。 ・ドアパッキンが汚れていたり、痛んでいたら交換が必要です。 ・手動で霜取りをしてください。
庫内灯が暗い、または点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・修理を依頼してください。 ・ご自分で庫内灯を交換しないでください。感電の恐れがあります。
温度設定部のランプが点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアを頻繁に開閉している、または長時間開けている。 ・ドアが正しく閉まっていない。 ・停電が起きた。 ・庫内に一度に多量の食品を入れた。
操作部の D 又は E のランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"> ・修理を依頼してください。 ・修理が終了するまでは、セーフモードで機器は動作します。
操作部の 3 下のランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"> ・温度センサーのエラーです。修理を依頼してください。修理を行うまで機器はセーフモードで稼働しています。
操作部の 4 下のランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"> ・庫内ファンのエラーです。修理を依頼してください。機器は正常な冷却ができない状態なので庫内の食品を別の冷蔵庫に移動してください。
操作部の 7 下のランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアが長時間開いたままです。ドアを閉めてください。修理を依頼してください。

上記を確認しても不具合を解消できない場合は、修理を依頼してください。

愛情点検

ご使用の冷蔵庫の点検を！



据え付けしてから4～5年経過したら、より長い期間安全にお使いいただくために、点検をおすすめします。点検は、お買い上げの販売店、または当社のサービス窓口にご依頼ください。

株式会社 ツナシマ商事
<http://www.tsunashimashoji.co.jp/>

本 社 〒106-0031 東京都港区西麻布 2-22-2

電話 03-6712-5721

大阪営業所 〒567-0031 大阪府茨木市春日 1-16-11 1F

電話 072-657-9907